

みんなで育てよう 助け合う心

～ ひとりみんなのために みんなはひとりのために ～



黒島地区福祉対策推進協議会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

1 黒島地区地域福祉活動計画策定委員会

黒島地区の地域福祉活動計画を策定するにあたり、黒島地区福祉対策推進協議会の構成員を中心とした「策定委員会」をつくり、「地域福祉“お茶の間トーク”（P7～P8参照）」で出された意見の整理や計画の原稿作成などを行いました。



策定委員

安永 孝雄	豊島 春壽
赤木 一政	大村 良子
河原真理子	深堀 邦哉
鴨川純一郎	楠本 博亮
山下 勝見	古里 重美
末吉 眞一	山下真由美
馬込 光子	富川 安憲
大村 勉	溝口カツヨ

(順不同)

**黒島を想い、黒島のために考えました！
ぜひ読んで、一緒に参加してください！**



黒島地区福祉対策推進協議会 会長 安永 孝雄 (黒島地区地域福祉活動計画策定委員長)

皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、わが黒島地区において「地域福祉活動計画」の策定がなされるとのことで、平成19年1月と2月には「地域福祉“お茶の間トーク”」が開催され、続いて6月には地域各分野を代表される16名の方々に、策定委員会を設立いたしました。

“お茶の間トーク”では、郷土黒島の良いところ、気になるところや困りごと等について、みんなでお話話し合い、たくさんの意見が出されました。ただ、児童生徒さん方に比べて、大人の方の参加が寂しかったので、意見・要望の内容に片寄った面があったかも知れません。

“お茶の間トーク”の結果を受けて、8月と9月には「策定委員会」を開催し、市総務企画課と市社協の方々によるご指導やご助言をいただきながら、ある程度のまとめを行いました。

これからは、皆さん方からいただいた提案や意見・要望を尊重し、提案の実現と諸問題の解決を目指し努力したいと思っております。

最後に、これまでの策定委員・編集委員の皆様の協力、並びに市総務企画課と市社協の皆様方のお力添えに深く感謝申し上げご挨拶といたします。

※表紙の写真は、「信仰復活の碑」「黒島天主堂」「山ざくら」「金毘羅神社」です。

② 地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい！
これは誰もが願っていることです。

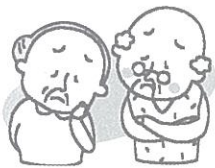


いま、地域では〇〇〇

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは〇〇〇

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる？



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『**地域みんなの問題**』と考え、その解決について『**地域みんな考え、取り組む**』ことが必要です。



地域福祉の
考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています

◇話し合った内容をもとに、さらに住みよい「黒島」のまちをつくるために作成したのが、この黒島地区地域福祉活動計画

みんなで育てよう 助け合う心
～ 一人はみんなのために みんなは一人のために ～ です。

これからもみんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう!

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。